

第16回森林は友達！作文コンクール表彰式

関東森林管理局東京事務所

3月8日、都内ホテルにおいて「第16回森林は友達！作文コンクール」の表彰式が行われました。

この作文コンクールは、茨城県から静岡県までの1都6県にある森林管理署、高尾森林センター等が実施した森林教室・体験林業に参加した小学生4～6年生を対象に、参加して感じたことを作文にすることによって、森林・林業に対する理解や関心をより一層深めてもらうことを目的として森林作文コンクール実行委員会（一般社団法人東京林業土木協会と関東森林管理局東京事務所で構成）が毎年度行っているものです。これまでの参加者の総計は1万5千人を超えています。

今回は、20団体から1,411名の参加があり、最優秀賞（林野庁長官賞）は、伊豆市立修善寺南小学校5年生の小川舞也さんが受賞したほか優秀賞11名、努力賞19名が表彰されました。

この作文コンクールをきっかけに、次代を担う子どもたちが、森林や林業がいかに重要なものであるかを考える場として続けていくこととしています。



森林作文コンクール実行委員会代表挨拶



審査講評



最優秀賞（林野庁長官賞）授与



最優秀賞作品朗読